

## 令和2年度第3回部活動部会 会議要旨

とき 令和2年11月18日(水)

ところ 北方南小学校 校長室

※会議の主な内容は以下のとおり

司会者：定刻になったので、令和2年度第3回部活動部会を開始する旨を告げる。

(19:00 開始)

事務局：部活動に関する諸議題について、意見を求める。

(主な協議内容)

○北方学園開校時の部活は令和4年度の北方中学校の部活を継続することを基本としますが、新たに部活を新設して欲しいという声があります。

⇒義務教育学校になると5年生からの部活参加も認める方針ですし、小学校の教員も部活顧問になることもできます。

⇒しかし、例えばバトミントンなど今の北方中学校に無い部活を新設するには部活顧問やコーチの体制を整えなくてはなりません。また新たな練習場所の確保も必要になります。

⇒新たな競技を加えるのではなく、野球部やサッカー部に女子の参加を認めているようにテニス部に男子の参加を認めるなど、既存の部活動の門戸を広げるような工夫はできると思っています。

○北方学園では5年生からの部活参加を認める方針ですが、競技によっては難しい場合もあると思います。例えば、小学生と中学生では野球のボールは大きさが違う、バスケットならゴールの高さが違います。単純に5年生～9年生までと一緒に部活を行えばよい訳ではないです。

⇒逆に、卓球とかテニスなら小学生でも中学生でも施設や用具はあまり変わらないです。また、文化系の部活ならそれほど問題ないのではないですか。

⇒そのあたりの問題は、指導者の采配によると思います。技術や体格が違いすぎる子が一緒にプレーするとケガにつながる恐れもあります。画一的に考えるのではなく、それぞれの部活ごとに活動方針を決めなくてはならないと思います。

⇒南小学校では5年生で放課後児童クラブを利用している子もいます。部活参加が可能になれば放課後児童クラブから部活動に切り替える子も出てくると思います。

⇒5年生の子が部活に加入した場合、保護者の関わりをどうするかということもあります。中学校の部活には、試合の際の車当番やお茶当番などがありますし・・・。

○今の6年生がスポーツ少年団を退団してから中学校の部活に加入するまでの1月から4月頃までの間、満足な練習ができない期間があります。また、中学の部活動でも顧問の先生

が異動になる場合などに3月から4月にかけて思うように活動できない期間が生じる場合があります。

⇒今までは中学校に入学する前の小学生が、中学校の部活に参加することはできませんでしたが、一つの義務教育学校になればそのような壁はなくなることとなります。部活動の顧問の問題も、教員の数が多い義務教育学校ならかなり改善されると思います。

○中学校での入学説明会での説明ですが、①開校時には両校に令和4年度の北方中学校の部活動を設ける。②令和5年度の夏の中体連は南北合同チームを基本とする。③北方学園では5年生から部活参加可能とする。以上の点を伝えるべきかと思います。

⇒今回の説明会は今の6年生（開校時に9年生）の子たちを対象としているので、5年生から部活参加できる件は説明しなくてもよいと思います。

⇒実際の5年生の活動内容など、詳細については学校現場で考えなくてはならない部分もあると思います。あまり具体的な点まで専門部会で決めてしまって入学説明会で話すべきではないと思います。

○自分自身の経験として、部活動とジュニアクラブとの関係性がよくわからなくて困惑したことがあります。入学説明会ではそのあたりの説明もした方がよいと思います。

部会長：本日の協議は以上とする。次回は1月13日(水)19時からとし、入学説明会での意見などを踏まえた協議及び今年度の協議の総括をおこなうこととする。

(20:15 終了)